大学番号：私０８５

［平成31年度設置］
計画の区分：　学部の学科の設置

届出

津田塾大学　学芸学部　多文化・国際協力学科

【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人 津田塾大学
令和元年５月１日現在

作成担当者

担当部局（課）名　学芸学部事務室

職名・氏名　統括課長　狩集（カリアツマリ）　明子（アキコ）

電話番号　０４２－３４２－７０２６

（夜間）　０４２－３４２－５１８０

ＦＡＸ　０４２－３４２－５４９７

ｅ－mail　gakugei@tsuda.ac.jp

（注）１　「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。
２　大学院の場合は、表題を「○○大学大学院　・・・」と記入してください。
設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し，その下欄に（　　）書きにて、設置時の旧名称を記載してください。
例）　○○大学　△△学部　□□学科
（旧名称：◇◇学科（平成◇◇年度より学科名称変更））
表題は「計画の区分」に従い、記入してください。
例）
・大学の設置の場合：「○○大学」
・学部の設置の場合：「○○大学　△△学部」
・学部の学科の設置の場合：「○○大学　△△学部　□□学科」
・短期大学の学科の設置の場合：「○○短期大学　△△学科」
・大学院設置の場合：「○○大学大学院」
・大学院の研究科の設置の場合：「○○大学大学院　○○研究科」
・大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「○○大学大学院　○○研究科　○○専攻（修士課程）」
・通信教育課程の開設の場合：「○○大学　△△学部　□□学科（通信教育課程）」
３　大学番号の欄については、平成３１年４月２日付事務連絡「履行状況報告書の提出について（依頼）」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

学芸学部

＜多文化・国際協力学科＞　ページ

１．調査対象大学等の概要等　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1

２．授業科目の概要　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5

３．施設・設備の整備状況、経費　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・15

４．既設大学等の状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・16

５．教員組織の状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・17

６．附帯事項等に対する履行状況等　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・54

７．その他全般的事項　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・55

１　調査対象大学等の概要等

（１）設　置　者

学校法人 津田塾大学

（２）大　学　名

津田塾大学

（３）調査対象大学等の位置

〒１８７－８５７７
東京都小平市津田町２丁目１番１号

（注）・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（　）書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

（４）管理運営組織

職　　名	設　　置　　時	変　更　状　況	備　　　考
理 事 長	（ シマダ セイイチ ） 島田 精一 （平成27年7月10日）		
学　　長	（タカハシ（フジタ）ユウコ） 髙橋（藤田）裕子 （平成28年4月1日）		
学 部 長	（タケダ マリコ） 武田 万里子 （平成31年4月1日）		平成29年4月1日 就任 平成31年4月1日 再任
学科長等	（ミサゴ　チヅル） 三砂 ちづる （平成31年4月1日）		

（注）・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を（　）書きで記入してください。
（例）平成３０年度に報告済の内容　→（30）
令和元年度に報告する内容　→（元）
・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に, 「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

（５）　調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

（注）・　当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
・　なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
・　様式は、平成２７年度開設の４年制の学科の完成年度を超えて報告する場合（令和元年度までの５年間）ですが、完成年度を超えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。（修業年限が４年以下の場合には欄を削除し、５年以上の場合には、欄を設けてください。）
・　留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
・　短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

（５）－①　調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称（学位）	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
学芸学部 多文化・国際協力学科 学士 （多文化・国際協力学）	文学関係 社会学・社会福祉学関係	年 4	人 70	年次 人 ―	人 280	

（注）・　定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を（　）書きで記入してください。
・　基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
・　学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。
・　「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要（別記様式第２号（その２の１））」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

（５）－②　調査対象学部等の入学者の状況

区分＼対象年度	令和元年度		令和２年度		令和３年度		令和４年度		平均入学定員超過率	開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
Ａ　入学定員	人　人 70 （　－　） ［　－　］		人　人 70 （　） ［　］		人　人 70 （　） ［　］		人　人 70 （　） ［　］		1.2倍	―　倍	
志願者数	698 （－） ［－］	（　） ［　］	（　） ［　］	（　） ［　］	（　） ［　］	（　） ［　］	（　） ［　］	（　） ［　］			
受験者数	645 （－） ［－］	（　） ［　］	（　） ［　］	（　） ［　］	（　） ［　］	（　） ［　］	（　） ［　］	（　） ［　］			
合格者数	268 （－） ［－］	（　） ［　］	（　） ［　］	（　） ［　］	（　） ［　］	（　） ［　］	（　） ［　］	（　） ［　］			
Ｂ　入学者数	84 （－） ［－］	（　） ［　］	（　） ［　］	（　） ［　］	（　） ［　］	（　） ［　］	（　） ［　］	（　） ［　］			
入学定員超過率 Ｂ／Ａ	1.2										

（注）・　報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
・　（　）内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、((　))書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。　該当がない年度には「－」を記入してください。
・　転入学生は記入しないでください。
・　［　］内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「－」を記入してください。
・　学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「－」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
・　「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで記入してください。
・　「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお、計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。
・「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「－」を記入してください。

（５）－③　調査対象学部等の在学者の状況

学　年 ＼ 対象年度	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		備　　考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
１年次	84 [−] (−)	− [−] (−)	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	
２年次			[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	
３年次					[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	
４年次							[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	
計	84 [−] (−)		[ ] ( )		[ ] ( )		[ ] ( )		[ ] ( )		

（注）・　報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）

・　[　　]内には、<u>留学生の状況について内数で記入</u>してください。該当がない年度には「－」を記入してください。

・（　）内には、<u>留年者の状況について、内数で記入</u>してください。<u>該当がない年には「－」を記入</u>してください。

・　<u>編入学生や転入学生も含めて記入</u>してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。

・　学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。<u>春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「－」を記入</u>してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。

・　「計」については、**<u>各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数</u>** を記入してください。

（５）－④　調査対象学部等の退学者等の状況

区分 / 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳 入学した年度	退学者数	うち留学生数	主な退学理由（留学生の理由は[ ]書き）
令和元年度	84 人	0 人	令和元年度	人	人	
令和2年度	人	人	令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
令和3年度	人	人	令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
令和4年度	人	人	令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
			令和4年度	人	人	
令和5年度	人	人	令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
			令和4年度	人	人	
			令和5年度	人	人	
合　計		0 人		人	人	

（注）・ 数字は、報告年度の5月１日現在の数字を記入してください。
・ 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
・ 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
・ 在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
・ 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下（〇人）」というように、その人数も含めて記入してください。
（記入項目例）・就学意欲の低下　・学力不足　・他の教育機関への入学・転学　・海外留学
・就職　・学生個人の心身に関する事情　・家庭の事情　・除籍　・その他

（５）－⑤　調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【令和元年度】

令和元年度の退学者数(a) / 令和元年度の在学者数(b) ＝ 0 / 84 ＝ 0 %

【令和2年度】

令和2年度の退学者数(a) / 令和2年度の在学者数(b) ＝ 0 / 0 ＝ #DIV/0! %

【令和3年度】

令和3年度の退学者数(a) / 令和3年度の在学者数(b) ＝ 0 / 0 ＝ #DIV/0! %

【令和4年度】

令和4年度の退学者数(a) / 令和4年度の在学者数(b) ＝ 0 / 0 ＝ #DIV/0! %

【令和5年度】

令和5年度の退学者数(a) / 令和5年度の在学者数(b) ＝ 0 / 0 ＝ #DIV/0! %

（注）・　小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

２　授業科目の概要

＜学芸学部　多文化・国際協力学科＞

（１）－① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
セミナーおよび卒業論文	１年基礎セミナー	1通	3			3	3	1			
	２年セミナー（ラウンドテーブル）	2通	3			4	3	1			
	３年セミナー（英語コミュニケーション）(1)	3前	1			4	3	1			
	３年セミナー（英語コミュニケーション）(3)	3後	1			4	3	1			
	３年セミナー（英語コミュニケーション）(4)	3後	1			4	3	1			
	４年セミナー	4通	3			4	3	1			
	フィールドワーク報告卒業論文	4通	6								
	小計（7科目）	－	18	0	0	4	3	1	0	0	
基本科目	多文化・国際協力の学び(1)	1前	1				1				
	多文化・国際協力の学び(3)	1後	1			4	3	1			
	多文化・国際協力の学び(4)	1後	1				1				
	国際関係概論(1)	1前	1								兼1
	地域研究入門(3)	1後	1			1					
	地域研究入門(4)	1後	1			4	3	1			
	社会調査法(1)	2前	1								兼2
	社会調査法(3)	2後	1			1					
	社会調査法(4)	2後	1			1					
	小計（9科目）	－	9	0	0	4	3	1	0	0	兼3
基幹科目	多文化共生論(1)	2前		1			1				
	多文化共生論(3)	2後		1			1				
	多文化共生論(4)	2後		1			1				
	文化とジェンダー(1)	2前		1		1					
	文化とジェンダー(3)	2後		1		1					
	文化とジェンダー(4)	2後		1		1					
	現代文化論(1)	2前		1							兼1
	現代文化論(3)	2後		1							兼1
	現代文化論(4)	2後		1							兼1
	コミュニケーション概論	2通		3							兼1
	異文化コミュニケーション理論	2通		3							兼1
	言語とコミュニケーション	2通		3							兼1
	言語思想論(1)	2前		1							兼1
	言語思想論(3)	2後		1							兼1
	言語思想論(4)	2後		1							兼1
	社会思想史(1)	2前		1							兼1
	社会思想史(3)	2後		1							兼1
	社会思想史(4)	2後		1							兼1
	社会言語学	2通		3							兼1
	英語学概論	2通		3							兼1
	英語史	2通		3							兼1
	第二言語習得概論（英語教育）	2通		3							兼2
	イギリス文学史	2通		3							兼1
	アメリカ文学史	2通		3							兼1
	Japan Studies in English(Introduction)	2前		1							兼1
	Journeys in English	1前		1							兼1
	国際協力論(1)	2前		1				1			
	国際協力論(3)	2後		1				1			
	国際協力論(4)	2後		1				1			
	国際社会学(1)	2前		1			1				
	国際社会学(3)	2後		1			1				
	国際社会学(4)	2後		1			1				
	国際人口論(1)	2前		1		1					
	国際人口論(3)	2後		1		1					
	国際人口論(4)	2後		1		1					
	国際保健論(1)	2前		1		1					
	国際保健論(3)	2後		1		1					
	国際保健論(4)	2後		1		1					
	国際政治論(1)	2前		1							兼1
	国際政治論(3)	2後		1							兼1
	国際政治論(4)	2後		1							兼1

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
セミナーおよび卒業論文	１年基礎セミナー	1通	3			3	3	1			
	２年セミナー（ラウンドテーブル）	2通	3			4	3	1			
	３年セミナー（英語コミュニケーション）(1)	3前	1			4	3	1			
	３年セミナー（英語コミュニケーション）(3)	3後	1			4	3	1			
	３年セミナー（英語コミュニケーション）(4)	3後	1			4	3	1			
	４年セミナー	4通	3			4	3	1			
	フィールドワーク報告卒業論文	4通	6								
	小計（7科目）	－	18	0	0	4	3	1	0	0	
基本科目	多文化・国際協力の学び(1)	1前	1				1				
	多文化・国際協力の学び(3)	1後	1			4	3	1			
	多文化・国際協力の学び(4)	1後	1				1				
	国際関係概論(1)	1前	1								兼1
	地域研究入門(3)	1後	1			1					
	地域研究入門(4)	1後	1			4	3	1			
	社会調査法(1)	2前	1								兼2
	社会調査法(3)	2後	1			1					
	社会調査法(4)	2後	1			1					
	小計（9科目）	－	9	0	0	4	3	1	0	0	兼3
基幹科目	多文化共生論(1)	2前		1			1				
	多文化共生論(3)	2後		1			1				
	多文化共生論(4)	2後		1			1				
	文化とジェンダー(1)	2前		1		1					
	文化とジェンダー(3)	2後		1		1					
	文化とジェンダー(4)	2後		1		1					
	現代文化論(1)	2前		1							兼1
	現代文化論(3)	2後		1							兼1
	現代文化論(4)	2後		1							兼1
	コミュニケーション概論	2通		3							兼1
	異文化コミュニケーション理論	2通		3							兼1
	言語とコミュニケーション	2通		3							兼1
	言語思想論(1)	2前		1							兼1
	言語思想論(3)	2後		1							兼1
	言語思想論(4)	2後		1							兼1
	社会思想史(1)	2前		1							兼1
	社会思想史(3)	2後		1							兼1
	社会思想史(4)	2後		1							兼1
	社会言語学	2通		3							兼1
	英語学概論	2通		3							兼1
	英語史	2通		3							兼1
	第二言語習得概論（英語教育）	2通		3							兼2
	イギリス文学史	2通		3							兼1
	アメリカ文学史	2通		3							兼1
	Japan Studies in English(Introduction)	2前		1							兼1
	Journeys in English	1前		1							兼3
	国際協力論(1)	2前		1				1			
	国際協力論(3)	2後		1				1			
	国際協力論(4)	2後		1				1			
	国際社会学(1)	2前		1			1				
	国際社会学(3)	2後		1			1				
	国際社会学(4)	2後		1			1				
	国際人口論(1)	2前		1		1					
	国際人口論(3)	2後		1		1					
	国際人口論(4)	2後		1		1					
	国際保健論(1)	2前		1		1					
	国際保健論(3)	2後		1		1					
	国際保健論(4)	2後		1		1					
	国際政治論(1)	2前		1							兼1
	国際政治論(3)	2後		1							兼1
	国際政治論(4)	2後		1							兼1

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	准教授	講師	助教	助手	兼任・兼担
	比較政治論(1)	2前		1							兼1
	比較政治論(3)	2後		1							兼1
	比較政治論(4)	2後		1							兼1
	国際法(1)	2前		1							兼1
	国際法(3)	2後		1							兼1
	国際法(4)	2後		1							兼1
	国際機構論(1)	2前		1							兼1
	国際機構論(3)	2後		1							兼1
	国際機構論(4)	2後		1							兼1
	国際経済論(1)	2前		1							兼1
	国際経済論(3)	2後		1							兼1
	国際経済論(4)	2後		1							兼1
	開発経済学(1)	2前		1							兼1
	開発経済学(3)	2後		1							兼1
	開発経済学(4)	2後		1							兼1
	Grammar II	2通		1							兼1
	小計（57科目）	-	0	75	0	3	2	1	0	0	兼19
発展科目	多文化・国際協力の実践(1)	3前		1		1					
	多文化・国際協力の実践(3)	3後		1			1				
	多文化・国際協力の実践(4)	3後		1		1					
	社会調査法特講	2前		1							兼1
	Global Southとフィールドワーク（アジア・アフリカ・ラテンアメリカ）a(1)	3前		1		1					
	Global Southとフィールドワーク（アジア・アフリカ・ラテンアメリカ）a(3)	3後		1							兼1
	Global Southとフィールドワーク（アジア・アフリカ・ラテンアメリカ）a(4)	3後		1		1					
	Global Southとフィールドワーク（アジア・アフリカ・ラテンアメリカ）b(1)	3前		1							兼1
	Global Southとフィールドワーク（アジア・アフリカ・ラテンアメリカ）b(3)	3後		1							兼1
	Global Southとフィールドワーク（アジア・アフリカ・ラテンアメリカ）b(4)	3後		1							兼1
	多文化社会とフィールドワーク(1)	3前		1							兼1
	多文化社会とフィールドワーク(3)	3後		1							兼1
	多文化社会とフィールドワーク(4)	3後		1							兼1
	デベロプメント・スタディーズ	3前		1							兼1
	フィールドワークの実践 a	3前		1				1			
	フィールドワークの実践 b	3前		1							兼1
	フィールドワークの実践 c	3前		1							兼1
	グローバリゼーションと文化	3後		1			1				
	国際交流論	3前		1							兼1
	開発と文化	3前		1			1				
	マイノリティ論	3前		1			1				
	先住民論	3前		1			1				
	国際移動論	3後		1			1				
	移民研究	3前		1							兼1
	言語政策	3前		1							兼1
	マルチリンガリズム	3後		1							兼1
	言語教育とジェンダー	3前		1							兼1
	国際援助論	3前		1							兼1
	ＮＰＯ－ＮＧＯ論	3前		1							兼1
	国際ボランティア論	3後		1							兼1

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	准教授	講師	助教	助手	兼任・兼担
	比較政治論(1)	2前		1							兼1
	比較政治論(3)	2後		1							兼1
	比較政治論(4)	2後		1							兼1
	国際法(1)	2前		1							兼1
	国際法(3)	2後		1							兼1
	国際法(4)	2後		1							兼1
	国際機構論(1)	2前		1							兼1
	国際機構論(3)	2後		1							兼1
	国際機構論(4)	2後		1							兼1
	国際経済論(1)	2前		1							兼1
	国際経済論(3)	2後		1							兼1
	国際経済論(4)	2後		1							兼1
	開発経済学(1)	2前		1							兼1
	開発経済学(3)	2後		1							兼1
	開発経済学(4)	2後		1							兼1
	Grammar II	2通		1							兼1
	小計（57科目）	-	0	75	0	3	2	1	0	0	兼21
発展科目	多文化・国際協力の実践(1)	3前		1		1					
	多文化・国際協力の実践(3)	3後		1			1				
	多文化・国際協力の実践(4)	3後		1		1					
	社会調査法特講	2前		1							兼1
	Global Southとフィールドワーク（アジア・アフリカ・ラテンアメリカ）a(1)	3前		1		1					
	Global Southとフィールドワーク（アジア・アフリカ・ラテンアメリカ）a(3)	3後		1							兼1
	Global Southとフィールドワーク（アジア・アフリカ・ラテンアメリカ）a(4)	3後		1		1					
	Global Southとフィールドワーク（アジア・アフリカ・ラテンアメリカ）b(1)	3前		1							兼1
	Global Southとフィールドワーク（アジア・アフリカ・ラテンアメリカ）b(3)	3後		1							兼1
	Global Southとフィールドワーク（アジア・アフリカ・ラテンアメリカ）b(4)	3後		1							兼1
	多文化社会とフィールドワーク(1)	3前		1							兼1
	多文化社会とフィールドワーク(3)	3後		1							兼1
	多文化社会とフィールドワーク(4)	3後		1							兼1
	デベロプメント・スタディーズ	3前		1							兼1
	フィールドワークの実践 a	3前		1				1			
	フィールドワークの実践 b	3前		1							兼1
	フィールドワークの実践 c	3前		1							兼1
	グローバリゼーションと文化	3後		1			1				
	国際交流論	3前		1							兼1
	開発と文化	3前		1			1				
	マイノリティ論	3前		1			1				
	先住民論	3前		1			1				
	国際移動論	3後		1			1				
	移民研究	3前		1							兼1
	言語政策	3前		1							兼1
	マルチリンガリズム	3後		1							兼1
	言語教育とジェンダー	3前		1							兼1
	国際援助論	3前		1							兼1
	ＮＰＯ－ＮＧＯ論	3前		1							兼1
	国際ボランティア論	3後		1							兼1

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
	環境問題	3前		1				1			
	紛争と平和	3前		1							兼1
	Diaspora Studies	3前		1							兼1
	災害と復興	3後		1							兼1
	貧困問題	3後		1			1				
	国際ウェルネス	3後		1							兼1
	世界の健康科学	3前		1		1					
	食と環境	3後		1				1			
	市民社会と健康	3後		1							兼1
	民俗学	3前		1							兼1
	医療人類学	3前		1		1					
	国際関係の中の子ども	3後		1							兼1
	ジェンダーと健康	3後		1							兼1
	Oral English III(1)	3前		1							兼1
	Oral English III(3)	3後		1							兼1
	Composition III(1)	3前		1							兼1
	Composition III(3)	3後		1							兼1
	Debate	3前		1							兼1
	対照言語学１	3通		2							兼1
	文法論	3通		3							兼1
	音声学	3通		3							兼1
	認知科学と言語教育	3通		3							兼1
	情報社会論(1)	3前		1							兼1
	情報社会論(3)	3後		1							兼1
	人文地理学(1)	3前		1							兼1
	人文地理学(3)	3後		1							兼1
	人文地理学(4)	3後		1							兼1
	日本研究(Japanese Society)(1)	3前		1							兼1
	日本研究(Japanese Society)(3)	3後		1							兼1
	日本研究(Japanese Society)(4)	3後		1							兼1
	日本研究(日本と台湾の近現代関係史)	3前		1							兼1
	日本研究(日本と朝鮮半島の近現代関係史)	3後		1							兼1
	日本研究(少数者の日本近現代史)	3後		1							兼1
	東アジア研究(中国現代史)	3前		1							兼1
	東アジア研究(中国・香港・台湾特論)	3後		1							兼1
	東アジア研究(中国の国際政治)	3後		1							兼1
	東アジア研究(韓国現代史)	3前		1							兼1
	東アジア研究(北朝鮮特論)	3後		1							兼1
	東アジア研究(朝鮮半島の国際政治)	3後		1							兼1
	イスラーム概論	3前		1							兼1
	イスラーム地域研究入門	3後		1							兼1
	イスラーム地域研究特論	3後		1							兼1
	アメリカ社会(1)	3前		1							兼1
	アメリカ社会(3)	3後		1							兼1
	アメリカ社会(4)	3後		1							兼1
	アメリカ政治(1)	3前		1							兼1
	アメリカ政治(3)	3後		1							兼1
	アメリカ政治(4)	3後		1							兼1
	ヨーロッパ文化(フランス)(1)	3前		1							兼1
	ヨーロッパ文化(フランス)(3)	3後		1							兼1
	ヨーロッパ文化(フランス)(4)	3後		1							兼1
	ヨーロッパ文化(ドイツ)(1)	3前		1							兼1
	ヨーロッパ文化(ドイツ)(3)	3後		1							兼1
	ヨーロッパ文化(ドイツ)(4)	3後		1							兼1
	ヨーロッパ文化(スペイン)(1)	3前		1							兼1
	ヨーロッパ文化(スペイン)(3)	3後		1							兼1
	ヨーロッパ文化(スペイン)(4)	3後		1							兼1
	ヨーロッパ文化(イギリス)(1)	3前		1							兼1
	ヨーロッパ文化(イギリス)(4)	3後		1							兼1
	イギリス史(1)	3前		1							兼1
	イギリス史(3)	3後		1							兼1
	イギリス史(4)	3後		1							兼1

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
	環境問題	3前		1				1			
	紛争と平和	3前		1							兼1
	Diaspora Studies	3前		1							兼1
	災害と復興	3後		1							兼1
	貧困問題	3後		1			1				
	国際ウェルネス	3後		1							兼1
	世界の健康科学	3前		1		1					
	食と環境	3後		1				1			
	市民社会と健康	3後		1							兼1
	民俗学	3前		1							兼1
	医療人類学	3前		1		1					
	国際関係の中の子ども	3後		1							兼1
	ジェンダーと健康	3後		1							兼1
	Oral English III(1)	3前		1							兼1
	Oral English III(3)	3後		1							兼1
	Composition III(1)	3前		1							兼1
	Composition III(3)	3後		1							兼1
	Debate	3前		1							兼1
	対照言語学１	3通		2							兼1
	文法論	3通		3							兼1
	音声学	3通		3							兼1
	認知科学と言語教育	3通		3							兼1
	情報社会論(1)	3前		1							兼1
	情報社会論(3)	3後		1							兼1
	人文地理学(1)	3前		1							兼1
	人文地理学(3)	3後		1							兼1
	人文地理学(4)	3後		1							兼1
	日本研究(Japanese Society)(1)	3前		1							兼1
	日本研究(Japanese Society)(3)	3後		1							兼1
	日本研究(Japanese Society)(4)	3後		1							兼1
	日本研究(日本と台湾の近現代関係史)	3前		1							兼1
	日本研究(日本と朝鮮半島の近現代関係史)	3後		1							兼1
	日本研究(少数者の日本近現代史)	3後		1							兼1
	東アジア研究(中国現代史)	3前		1							兼1
	東アジア研究(中国・香港・台湾特論)	3後		1							兼1
	東アジア研究(中国の国際政治)	3後		1							兼1
	東アジア研究(韓国現代史)	3前		1							兼1
	東アジア研究(北朝鮮特論)	3後		1							兼1
	東アジア研究(朝鮮半島の国際政治)	3後		1							兼1
	イスラーム概論	3前		1							兼1
	イスラーム地域研究入門	3後		1							兼1
	イスラーム地域研究特論	3後		1							兼1
	アメリカ社会(1)	3前		1							兼1
	アメリカ社会(3)	3後		1							兼1
	アメリカ社会(4)	3後		1							兼1
	アメリカ政治(1)	3前		1							兼1
	アメリカ政治(3)	3後		1							兼1
	アメリカ政治(4)	3後		1							兼1
	ヨーロッパ文化(フランス)(1)	3前		1							兼1
	ヨーロッパ文化(フランス)(3)	3後		1							兼1
	ヨーロッパ文化(フランス)(4)	3後		1							兼1
	ヨーロッパ文化(ドイツ)(1)	3前		1							兼1
	ヨーロッパ文化(ドイツ)(3)	3後		1							兼1
	ヨーロッパ文化(ドイツ)(4)	3後		1							兼1
	ヨーロッパ文化(スペイン)(1)	3前		1							兼1
	ヨーロッパ文化(スペイン)(3)	3後		1							兼1
	ヨーロッパ文化(スペイン)(4)	3後		1							兼1
	ヨーロッパ文化(イギリス)(1)	3前		1							兼1
	ヨーロッパ文化(イギリス)(4)	3後		1							兼1
	イギリス史(1)	3前		1							兼1
	イギリス史(3)	3後		1							兼1
	イギリス史(4)	3後		1							兼1

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	准教授	講師	助教	助手	兼任・兼担
	ヨーロッパ社会(イギリス)(1)	3前		1							兼1
	ヨーロッパ社会(イギリス)(3)	3後		1							兼1
	ヨーロッパ社会(イギリス)(4)	3後		1							兼1
	グローバルヒストリーのなかのイギリス	3後		1							兼1
	ヨーロッパ社会(イギリス史)(1)	3前		1							兼1
	ヨーロッパ社会(イギリス史)(3)	3後		1							兼1
	Contemporary British Society and Culture a	3前		1							兼1
	Contemporary British Society and Culture b	3前		1							兼1
	グローバル文学（英語）特殊講義	3前		1							兼1
	東欧研究(1)	3前		1							兼1
	東欧研究(3)	3後		1							兼1
	東欧研究(4)	3後		1							兼1
	オーストラリア研究(1)	3前		1							兼1
	オーストラリア研究(3)	3後		1							兼1
	オーストラリア研究(4)	3後		1							兼1
	小計（107科目）		0	114	0	2	3	1	0	0	兼52
外国語科目（英語）	Extensive Reading I	1前・後	1								兼8
	Intensive Reading I a	1前・後	1								兼8
	Intensive Reading I b	1後	1								兼12
	Oral English I	1通	3								兼11
	Composition I	1通	3								兼13
	Pronunciation I	1通	3								兼8
	MI Reading Skills II	2通	3								兼3
	MI Oral English II	2通	3								兼4
	MI Composition II	2通	3								兼4
	MI Listening II	2通	3								兼3
	MI Presentation & Academic Writing	3通	3								兼4
	小計（11科目）	－	27	0	0	0	0	0	0	0	兼47
外国語科目（第2外国語）	フランス語　I（文法）	1通		3							兼4
	フランス語　I（演習）	1通		3							兼3
	フランス語　II(講読)	2通		3							兼4
	フランス語　II(演習)	2通		3							兼4
	ドイツ語　I（文法）	1通		3							兼2
	ドイツ語　I（演習）	1通		3							兼2
	ドイツ語　II(講読)	2通		3							兼2
	ドイツ語　II(演習)	2通		3							兼2
	中国語　I（文法）	1通		3							兼2
	中国語　I（演習）	1通		3							兼3
	中国語　II(講読)	2通		3							兼3
	中国語　II(演習)	2通		3							兼3
	ロシア語　I（文法）	1通		3							兼1
	ロシア語　I（演習）	1通		3							兼1
	ロシア語　II(講読)	2通		3							兼1
	ロシア語　II(演習)	2通		3							兼1
	スペイン語　I（文法）	1通		3							兼4
	スペイン語　I（演習）	1通		3							兼4
	スペイン語　II(講読)	2通		3							兼4
	スペイン語　II(演習)	2通		3							兼4
	韓国・朝鮮語　I（文法）	1通		3							兼2
	韓国・朝鮮語　I（演習）	1通		3							兼2
	韓国・朝鮮語　II（講読）	2通		3							兼2
	韓国・朝鮮語　II（演習）	2通		3							兼2
	日本語　I（読解・作文）	1通		3							兼1
	日本語　I（聴解・会話）	1通		3							兼1
	日本語　II（上級読解）	2通		3							兼1
	日本語　II（上級作文）	2通		3							兼1
	小計（28科目）	－	0	84	0	0	0	0	0	0	兼52

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	准教授	講師	助教	助手	兼任・兼担
	ヨーロッパ社会(イギリス)(1)	3前		1							兼1
	ヨーロッパ社会(イギリス)(3)	3後		1							兼1
	ヨーロッパ社会(イギリス)(4)	3後		1							兼1
	グローバルヒストリーのなかのイギリス	3後		1							兼1
	ヨーロッパ社会(イギリス史)(1)	3前		1							兼1
	ヨーロッパ社会(イギリス史)(3)	3後		1							兼1
	Contemporary British Society and Culture a	3前		1							兼1
	Contemporary British Society and Culture b	3前		1							兼1
	グローバル文学（英語）特殊講義	3前		1							兼1
	東欧研究(1)	3前		1							兼1
	東欧研究(3)	3後		1							兼1
	東欧研究(4)	3後		1							兼1
	オーストラリア研究(1)	3前		1							兼1
	オーストラリア研究(3)	3後		1							兼1
	オーストラリア研究(4)	3後		1							兼1
	小計（107科目）		0	114	0	2	3	1	0	0	兼52
外国語科目（英語）	Extensive Reading I	1前・後	1								兼9
	Intensive Reading I a	1前・後	1								兼9
	Intensive Reading I b	1後	1								兼13
	Oral English I	1通	3								兼12
	Composition I	1通	3								兼15
	Pronunciation I	1通	3								兼8
	MI Reading Skills II	2通	3								兼3
	MI Oral English II	2通	3								兼4
	MI Composition II	2通	3								兼4
	MI Listening II	2通	3								兼3
	MI Presentation & Academic Writing	3通	3								兼4
	小計（11科目）	－	27	0	0	0	0	0	0	0	兼51
外国語科目（第2外国語）	フランス語　I（文法）	1通		3							兼4
	フランス語　I（演習）	1通		3							兼4
	フランス語　II(講読)	2通		3							兼4
	フランス語　II(演習)	2通		3							兼4
	ドイツ語　I（文法）	1通		3							兼2
	ドイツ語　I（演習）	1通		3							兼2
	ドイツ語　II(講読)	2通		3							兼2
	ドイツ語　II(演習)	2通		3							兼2
	中国語　I（文法）	1通		3							兼3
	中国語　I（演習）	1通		3							兼3
	中国語　II(講読)	2通		3							兼3
	中国語　II(演習)	2通		3							兼3
	ロシア語　I（文法）	1通		3							兼1
	ロシア語　I（演習）	1通		3							兼1
	ロシア語　II(講読)	2通		3							兼1
	ロシア語　II(演習)	2通		3							兼1
	スペイン語　I（文法）	1通		3							兼5
	スペイン語　I（演習）	1通		3							兼4
	スペイン語　II(講読)	2通		3							兼4
	スペイン語　II(演習)	2通		3							兼4
	韓国・朝鮮語　I（文法）	1通		3							兼2
	韓国・朝鮮語　I（演習）	1通		3							兼2
	韓国・朝鮮語　II（講読）	2通		3							兼2
	韓国・朝鮮語　II（演習）	2通		3							兼2
	日本語　I（読解・作文）	1通		3							兼1
	日本語　I（聴解・会話）	1通		3							兼2
	日本語　II（上級読解）	2通		3							兼1
	日本語　II（上級作文）	2通		3							兼1
	小計（28科目）	－	0	84	0	0	0	0	0	0	兼57

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	准教授	講師	助教	助手	兼任・兼担
外国語科目（外国語Ⅲ）	フランス語　III(講読)(1)	3前		1							兼3
	フランス語　III(講読)(3)	3後		1							兼3
	フランス語　III(講読)(4)	3後		1							兼3
	フランス語　III(演習)(1)	3前		1							兼2
	フランス語　III(演習)(3)	3後		1							兼2
	フランス語　III(演習)(4)	3後		1							兼2
	フランス語　IV(1)	4前		1							兼2
	フランス語　IV(3)	4後		1							兼2
	フランス語　IV(4)	4後		1							兼2
	ドイツ語　III(講読)(1)	3前		1							兼1
	ドイツ語　III(講読)(3)	3後		1							兼1
	ドイツ語　III(講読)(4)	3後		1							兼1
	ドイツ語　III(演習)(1)	3前		1							兼1
	ドイツ語　III(演習)(3)	3後		1							兼1
	ドイツ語　III(演習)(4)	3後		1							兼1
	ドイツ語　IV(1)	4前		1							兼1
	ドイツ語　IV(3)	4後		1							兼1
	ドイツ語　IV(4)	4後		1							兼1
	中国語　III(講読)(1)	3前		1							兼1
	中国語　III(講読)(3)	3後		1							兼1
	中国語　III(講読)(4)	3後		1							兼1
	中国語　III(演習)(1)	3前		1							兼2
	中国語　III(演習)(3)	3後		1							兼2
	中国語　III(演習)(4)	3後		1							兼2
	中国語　IV(1)	4前		1							兼1
	中国語　IV(3)	4後		1							兼1
	中国語　IV(4)	4後		1							兼1
	ロシア語　III(講読)(1)	3前		1							兼1
	ロシア語　III(講読)(3)	3後		1							兼1
	ロシア語　III(講読)(4)	3後		1							兼1
	ロシア語　III(演習)(1)	3前		1							兼1
	ロシア語　III(演習)(3)	3後		1							兼1
	ロシア語　III(演習)(4)	3後		1							兼1
	ロシア語　IV(1)	4前		1							兼1
	ロシア語　IV(3)	4後		1							兼1
	ロシア語　IV(4)	4後		1							兼2
	スペイン語　III(講読)(1)	3前		1							兼2
	スペイン語　III(講読)(3)	3後		1							兼2
	スペイン語　III(講読)(4)	3後		1							兼2
	スペイン語　III(演習)(1)	3前		1							兼2
	スペイン語　III(演習)(3)	3後		1							兼2
	スペイン語　III(演習)(4)	3後		1							兼2
	スペイン語　IV(1)	4前		1							兼1
	スペイン語　IV(3)	4後		1							兼1
	スペイン語　IV(4)	4後		1							兼1
	韓国・朝鮮語　III(講読)(1)	3前		1							兼1
	韓国・朝鮮語　III(講読)(3)	3後		1							兼1
	韓国・朝鮮語　III(講読)(4)	3後		1							兼1
	韓国・朝鮮語　III(演習)(1)	3前		1							兼1
	韓国・朝鮮語　III(演習)(3)	3後		1							兼1
	韓国・朝鮮語　III(演習)(4)	3後		1							兼1
	韓国・朝鮮語　IV(1)	4前		1							兼1
	韓国・朝鮮語　IV(3)	4後		1							兼1
	韓国・朝鮮語　IV(4)	4後		1							兼1
	小計（54科目）	－	0	54	0	0	0	0	0	0	兼22
共通科目（人文分野）	哲学(1)	1前		1							兼1
	哲学(3)	1後		1							兼1
	哲学(4)	1後		1							兼1
	心理学(1)	1前		1							兼1
	心理学(3)	1後		1							兼1
	心理学(4)	1後		1							兼1
	世界の文学(イギリス)	1後		1							兼1
	世界の文学(アメリカ)	1前		1							兼1

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	准教授	講師	助教	助手	兼任・兼担
外国語科目（外国語Ⅲ）	フランス語　III(講読)(1)	3前		1							兼3
	フランス語　III(講読)(3)	3後		1							兼3
	フランス語　III(講読)(4)	3後		1							兼3
	フランス語　III(演習)(1)	3前		1							兼2
	フランス語　III(演習)(3)	3後		1							兼2
	フランス語　III(演習)(4)	3後		1							兼2
	フランス語　IV(1)	4前		1							兼2
	フランス語　IV(3)	4後		1							兼2
	フランス語　IV(4)	4後		1							兼2
	ドイツ語　III(講読)(1)	3前		1							兼1
	ドイツ語　III(講読)(3)	3後		1							兼1
	ドイツ語　III(講読)(4)	3後		1							兼1
	ドイツ語　III(演習)(1)	3前		1							兼1
	ドイツ語　III(演習)(3)	3後		1							兼1
	ドイツ語　III(演習)(4)	3後		1							兼1
	ドイツ語　IV(1)	4前		1							兼1
	ドイツ語　IV(3)	4後		1							兼1
	ドイツ語　IV(4)	4後		1							兼1
	中国語　III(講読)(1)	3前		1							兼1
	中国語　III(講読)(3)	3後		1							兼1
	中国語　III(講読)(4)	3後		1							兼1
	中国語　III(演習)(1)	3前		1							兼2
	中国語　III(演習)(3)	3後		1							兼2
	中国語　III(演習)(4)	3後		1							兼2
	中国語　IV(1)	4前		1							兼1
	中国語　IV(3)	4後		1							兼1
	中国語　IV(4)	4後		1							兼1
	ロシア語　III(講読)(1)	3前		1							兼1
	ロシア語　III(講読)(3)	3後		1							兼1
	ロシア語　III(講読)(4)	3後		1							兼1
	ロシア語　III(演習)(1)	3前		1							兼1
	ロシア語　III(演習)(3)	3後		1							兼1
	ロシア語　III(演習)(4)	3後		1							兼1
	ロシア語　IV(1)	4前		1							兼1
	ロシア語　IV(3)	4後		1							兼1
	ロシア語　IV(4)	4後		1							兼2
	スペイン語　III(講読)(1)	3前		1							兼2
	スペイン語　III(講読)(3)	3後		1							兼2
	スペイン語　III(講読)(4)	3後		1							兼2
	スペイン語　III(演習)(1)	3前		1							兼2
	スペイン語　III(演習)(3)	3後		1							兼2
	スペイン語　III(演習)(4)	3後		1							兼2
	スペイン語　IV(1)	4前		1							兼1
	スペイン語　IV(3)	4後		1							兼1
	スペイン語　IV(4)	4後		1							兼1
	韓国・朝鮮語　III(講読)(1)	3前		1							兼1
	韓国・朝鮮語　III(講読)(3)	3後		1							兼1
	韓国・朝鮮語　III(講読)(4)	3後		1							兼1
	韓国・朝鮮語　III(演習)(1)	3前		1							兼1
	韓国・朝鮮語　III(演習)(3)	3後		1							兼1
	韓国・朝鮮語　III(演習)(4)	3後		1							兼1
	韓国・朝鮮語　IV(1)	4前		1							兼1
	韓国・朝鮮語　IV(3)	4後		1							兼1
	韓国・朝鮮語　IV(4)	4後		1							兼1
	小計（54科目）	－	0	54	0	0	0	0	0	0	兼22
共通科目（人文分野）	哲学(1)	1前		1							兼1
	哲学(3)	1後		1							兼1
	哲学(4)	1後		1							兼1
	心理学(1)	1前		1							兼1
	心理学(3)	1後		1							兼1
	心理学(4)	1後		1							兼1
	世界の文学(イギリス)	1前		1							兼1
	世界の文学(アメリカ)	1後		1							兼1

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
	世界の文学(英語圏)	1後		1							兼1
	世界の文学(フランス)(1)	1前		1							兼1
	世界の文学(フランス)(3)	1後		1							兼1
	世界の文学(フランス)(4)	1後		1							兼1
	世界の文学(ドイツ)(1)	1前		1							兼1
	世界の文学(ドイツ)(3)	1後		1							兼1
	世界の文学(ドイツ)(4)	1後		1							兼1
	世界の文学(ロシア)(1)	1前		1							兼1
	世界の文学(ロシア)(3)	1後		1							兼1
	世界の文学(ロシア)(4)	1後		1							兼1
	世界の文学(東欧)(1)	1前		1							兼1
	世界の文学(東欧)(3)	1後		1							兼1
	世界の文学(東欧)(4)	1後		1							兼1
	世界の文学(北欧)(1)	1前		1							兼1
	世界の文学(北欧)(3)	1後		1							兼1
	世界の文学(北欧)(4)	1後		1							兼1
	世界の文学(中国)(1)	1前		1							兼1
	世界の文学(中国)(3)	1後		1							兼1
	世界の文学(中国)(4)	1後		1							兼1
	世界の文学(朝鮮)(1)	1前		1							兼1
	世界の文学(朝鮮)(3)	1後		1							兼1
	世界の文学(朝鮮)(4)	1後		1							兼1
	日本文学(古典文学)(1)	1前		1		1					
	日本文学(古典文学)(3)	1後		1		1					
	日本文学(古典文学)(4)	1後		1		1					
	日本文学(近現代文学)(1)	1前		1							兼1
	日本文学(近現代文学)(3)	1後		1							兼1
	日本文学(近現代文学)(4)	1後		1							兼1
	宗教学(1)	1前		1							兼1
	宗教学(3)	1後		1							兼1
	宗教学(4)	1後		1							兼1
	キリスト教概論(1)	1前		1							兼1
	キリスト教概論(3)	1後		1							兼1
	キリスト教概論(4)	1後		1							兼1
	キリスト教史(1)	1前		1							兼1
	キリスト教史(3)	1後		1							兼1
	キリスト教史(4)	1後		1							兼1
	ことばの世界	1通		3							兼1
	異文化理解とコミュニケーション	1通		3							兼1
	国語学(1)	1前		1							兼1
	国語学(3)	1後		1							兼1
	国語学(4)	1後		1							兼1
	国語表現(1)	1前		1		1					兼1
	国語表現(3)	1後		1		1					兼1
	国語表現(4)	1後		1		1					兼1
	多文化社会と言語教育	1後		2							兼1
	美術	1通		3							兼1
	音楽	1通		3							兼1
	津田梅子と建学の精神	1前		1							兼1
	くらしと芸術	1前		1							兼1
	日本語ボランティア入門	1前		1							兼1
共通科目（社会分野）	文化人類学(1)	1前		1			1				
	文化人類学(3)	1後		1			1				
	文化人類学(4)	1後		1			1				
	社会学(1)	1前		1							兼1
	社会学(3)	1後		1							兼1
	社会学(4)	1後		1							兼1
	政治学(1)	1前		1							兼1
	政治学(3)	1後		1							兼1
	政治学(4)	1後		1							兼1
	経済学(1)	1前		1							兼1
	経済学(3)	1後		1							兼1
	経済学(4)	1後		1							兼1
	法学	1前		1							兼1

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
	世界の文学(英語圏)	1後		1							兼1
	世界の文学(フランス)(1)	1前		1							兼1
	世界の文学(フランス)(3)	1後		1							兼1
	世界の文学(フランス)(4)	1後		1							兼1
	世界の文学(ドイツ)(1)	1前		1							兼1
	世界の文学(ドイツ)(3)	1後		1							兼1
	世界の文学(ドイツ)(4)	1後		1							兼1
	世界の文学(ロシア)(1)	1前		1							兼1
	世界の文学(ロシア)(3)	1後		1							兼1
	世界の文学(ロシア)(4)	1後		1							兼1
	世界の文学(東欧)(1)	1前		1							兼1
	世界の文学(東欧)(3)	1後		1							兼1
	世界の文学(東欧)(4)	1後		1							兼1
	世界の文学(北欧)(1)	1前		1							兼1
	世界の文学(北欧)(3)	1後		1							兼1
	世界の文学(北欧)(4)	1後		1							兼1
	世界の文学(中国)(1)	1前		1							兼1
	世界の文学(中国)(3)	1後		1							兼1
	世界の文学(中国)(4)	1後		1							兼1
	世界の文学(朝鮮)(1)	1前		1							兼1
	世界の文学(朝鮮)(3)	1後		1							兼1
	世界の文学(朝鮮)(4)	1後		1							兼1
	日本文学(古典文学)(1)	1前		1		1					
	日本文学(古典文学)(3)	1後		1		1					
	日本文学(古典文学)(4)	1後		1		1					
	日本文学(近現代文学)(1)	1前		1							兼1
	日本文学(近現代文学)(3)	1後		1							兼1
	日本文学(近現代文学)(4)	1後		1							兼1
	宗教学(1)	1前		1							兼1
	宗教学(3)	1後		1							兼1
	宗教学(4)	1後		1							兼1
	キリスト教概論(1)	1前		1							兼1
	キリスト教概論(3)	1後		1							兼1
	キリスト教概論(4)	1後		1							兼1
	キリスト教史(1)	1前		1							兼1
	キリスト教史(3)	1後		1							兼1
	キリスト教史(4)	1後		1							兼1
	ことばの世界	1通		3							兼1
	異文化理解とコミュニケーション	1通		3							兼1
	国語学(1)	1前		1							兼1
	国語学(3)	1後		1							兼1
	国語学(4)	1後		1							兼1
	国語表現(1)	1前		1		1					兼1
	国語表現(3)	1後		1		1					兼1
	国語表現(4)	1後		1		1					兼1
	多文化社会と言語教育	1後		2							兼1
	美術	1通		3							兼1
	音楽	1通		3							兼1
	津田梅子と建学の精神	1前		1							兼1
	くらしと芸術	1前		1							兼1
	日本語ボランティア入門	1前		1							兼1
共通科目（社会分野）	文化人類学(1)	1前		1			1				
	文化人類学(3)	1後		1			1				
	文化人類学(4)	1後		1			1				
	社会学(1)	1前		1							兼1
	社会学(3)	1後		1							兼1
	社会学(4)	1後		1							兼1
	政治学(1)	1前		1							兼1
	政治学(3)	1後		1							兼1
	政治学(4)	1後		1							兼1
	経済学(1)	1前		1							兼1
	経済学(3)	1後		1							兼1
	経済学(4)	1後		1							兼1
	法学	1前		1							兼1

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	准教授	講師	助教	助手	兼任・兼担
	日本国憲法a	1前・後		1							兼2
	日本国憲法b	1前・後		1							兼2
	法女性学	1後		1							兼1
	第三世界の思想と文化(1)	1前		1							兼1
	第三世界の思想と文化(3)	1後		1							兼1
	第三世界の思想と文化(4)	1後		1							兼1
	世界史概説(1)	1前		1							兼1
	世界史概説(3)	1後		1							兼1
	世界史概説(4)	1後		1							兼1
	日本史概説(1)	1前		1							兼1
	日本史概説(3)	1後		1							兼1
	日本史概説(4)	1後		1							兼1
	社会心理学(1)	1前		1							兼1
	社会心理学(3)	1後		1							兼1
	社会心理学(4)	1後		1							兼1
共通科目（自然分野）	ヒューマン・セクソロジー(1)	1前		1		1					
	ヒューマン・セクソロジー(3)	1後		1		1					
	ヒューマン・セクソロジー(4)	1後		1		1					
	情報処理Ｉ a	1前・後		1							兼6
	情報処理Ｉ b	1後		1							兼6
	情報処理II a	2前		1							兼1
	情報処理II b	2後		1							兼1
	情報処理II c	2後		1							兼1
	くらしと地球環境	1通		3							兼1
	情報と社会(1)	1前		1							兼1
	情報と社会(3)	1後		1							兼1
	情報と社会(4)	1後		1							兼1
	女性とメンタルヘルス(1)	1前		1							兼1
	女性とメンタルヘルス(3)	1後		1							兼1
	青年期のメンタルヘルス	1後		1							兼1
	物質と生命現象	1通		3							兼1
	生物と人間	1通		3							兼1
	科学と人間(1)	1前		1							兼1
	科学と人間(3)	1後		1							兼1
	科学と人間(4)	1後		1							兼1
	グラフィックデザインリテラシー	1前		1							兼1
総合	総合	1通		3							兼3
	女性学(1)	1前		1							兼1
	女性学(3)	1後		1							兼1
	女性学(4)	1後		1							兼1
	平和研究	1通		3							兼1
	日本語ライティング(1)	1前		1							兼1
	日本語ライティング(3)	1後		1							兼1
	日本語ライティング(4)	1後		1							兼1
交換学生のための科目	日本研究演習(英語)(1)	1前		1							兼1
	日本研究演習(英語)(3)	1後		1							兼1
	日本研究演習(英語)(4)	1後		1							兼1
	小計（119科目）	－	0	138	0	2	1	0	0	0	兼61
健康余暇科学科目	動きの教育	1前・後	1								兼5
	ウェルネス研究(スポーツ心理学)	1後		1							兼1
	ウェルネス研究(人間関係論)	1後		1							兼1
	ウェルネス研究(野外教育)	1前・後		1							兼1
	ウェルネス研究(世界の身体文化表現論)	1前		1							兼1
	ウェルネス研究(カウンセリングの基礎)	1前		1							兼1
	ウェルネス研究(健康心理学)	1後		1							兼1
	ウェルネス研究(武道身体文化論)	1後		1							兼1
	ウェルネス研究(スポーツ・ジェンダー論)	1前		1							兼1
	ウェルネス研究(女性の健康とキャリア)	1後		1							兼1
	健康教育	2前・後	1								兼4
	余暇教育(レク活動とグループワーク)	2前・後		0.5							兼5
	余暇教育(スポーツと身体スキル)	2前・後		0.5							兼5
	余暇教育(フィットネスと健康)	2前・後		0.5							兼7
	小計（14科目）	－	2	10.5	0	0	0	0	0	0	兼15

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	准教授	講師	助教	助手	兼任・兼担
	日本国憲法a	1前・後		1							兼2
	日本国憲法b	1前・後		1							兼2
	法女性学	1後		1							兼1
	第三世界の思想と文化(1)	1前		1							兼1
	第三世界の思想と文化(3)	1後		1							兼1
	第三世界の思想と文化(4)	1後		1							兼1
	世界史概説(1)	1前		1							兼1
	世界史概説(3)	1後		1							兼1
	世界史概説(4)	1後		1							兼1
	日本史概説(1)	1前		1							兼1
	日本史概説(3)	1後		1							兼1
	日本史概説(4)	1後		1							兼1
	社会心理学(1)	1前		1							兼1
	社会心理学(3)	1後		1							兼1
	社会心理学(4)	1後		1							兼1
共通科目（自然分野）	ヒューマン・セクソロジー(1)	1前		1		1					
	ヒューマン・セクソロジー(3)	1後		1		1					
	ヒューマン・セクソロジー(4)	1後		1		1					
	情報処理Ｉ a	1前・後		1							兼6
	情報処理Ｉ b	1後		1							兼6
	情報処理II a	2前		1							兼1
	情報処理II b	2後		1							兼1
	情報処理II c	2後		1							兼1
	くらしと地球環境	1通		3							兼1
	情報と社会(1)	1前		1							兼1
	情報と社会(3)	1後		1							兼1
	情報と社会(4)	1後		1							兼1
	~~女性とメンタルヘルス(1)~~	~~1前~~		~~1~~							~~兼1~~
	精神分析学	1前		1							兼1
	女性とメンタルヘルス~~(3)~~	1後		1							兼1
	青年期のメンタルヘルス	1後		1							兼1
	物質と生命現象	1通		3							兼1
	生物と人間	1通		3							兼1
	科学と人間(1)	1前		1							兼1
	科学と人間(3)	1後		1							兼1
	科学と人間(4)	1後		1							兼1
	グラフィックデザインリテラシー	1前		1							兼1
総合	総合	1通		3							兼3
	女性学(1)	1前		1							兼1
	女性学(3)	1後		1							兼1
	女性学(4)	1後		1							兼1
	平和研究	1通		3							兼1
	日本語ライティング(1)	1前		1							兼1
	日本語ライティング(3)	1後		1							兼1
	日本語ライティング(4)	1後		1							兼1
交換学生のための科目	日本研究演習(英語)(1)	1前		1							兼1
	日本研究演習(英語)(3)	1後		1							兼1
	日本研究演習(英語)(4)	1後		1							兼1
	小計（119科目）	－	0	138	0	2	1	0	0	0	兼59
健康余暇科学科目	動きの教育	1前・後	1								兼5
	ウェルネス研究(スポーツ心理学)	1後		1							兼1
	ウェルネス研究(人間関係論)	1後		1							兼1
	ウェルネス研究(野外教育)	1前・後		1							兼1
	ウェルネス研究(世界の身体文化表現論)	1前		1							兼1
	ウェルネス研究(カウンセリングの基礎)	1前		1							兼1
	ウェルネス研究(健康心理学)	1後		1							兼1
	ウェルネス研究(武道身体文化論)	1後		1							兼1
	ウェルネス研究(スポーツ・ジェンダー論)	1前		1							兼1
	ウェルネス研究(女性の健康とキャリア)	1後		1							兼1
	健康教育	2前・後	1								兼4
	余暇教育(レク活動とグループワーク)	2前・後		0.5							兼5
	余暇教育(スポーツと身体スキル)	2前・後		0.5							兼5
	余暇教育(フィットネスと健康)	2前・後		0.5							兼7
	小計（14科目）	－	2	10.5	0	0	0	0	0	0	兼15

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	准教授	講師	助教	助手	兼任・兼担
教職課程科目（自由科目）	教育学概論	1通		3							兼1
	教職概論	1通		2							兼1
	教育心理学	2前・後		2							兼1
	特別支援教育論	2前		1							兼1
	教育課程論	2後		2							兼1
	道徳教育の理論と方法	3後			2						兼1
	総合的な学習の時間の指導法	3後			1						兼1
	特別活動の指導法	3前			1						兼1
	教育方法論	2後		2							兼1
	生徒指導の理論と方法	2後			1						兼1
	教育相談の理論と方法	3前		2							兼1
	進路指導の理論と方法	3後			1						兼1
	英語科指導法Ⅰ	3通		3							兼1
	英語科指導法Ⅱ	3通		3							兼1
	英語科指導とＩＣＴ活用	3後		2							兼1
	教育実習Ａ	4前・後			5						兼2
	教育実習Ｂ	4前・後			3						兼2
	教職実践演習（中・高）	4後			2						兼1
	教育学特講 (1)	2前		1							兼1
	教育学特講 (3)	2後		1							兼1
	教育学特講 (4)	2後		1							兼1
	初等英語教育研究	3通		3							兼1
	教育メディア a	3後		2							兼1
	教育メディア b	3後		2							兼1
	小計（24科目）	－	0	32	16	0	0	0	0	0	兼14
合計（430科目）		－	56	507.5	32	4	3	1	0	0	兼238

卒業要件及び履修方法

必修科目56単位（セミナーおよび卒業論文18単位、基本科目9単位、外国語科目(英語)27単位、健康余暇科学科目2単位）、選択必修科目56単位以上（基幹科目15単位以上、発展科目12単位以上、外国語科目(第2外国語)12単位、外国語Ⅲ3単位、共通科目12単位以上、健康余暇科学科目2単位）を含み、合計で124単位以上修得すること。
（履修科目の登録の上限：年間48単位）

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	准教授	講師	助教	助手	兼任・兼担
教職課程科目（自由科目）	教育学概論	1通		3							兼1
	教職概論	1通		2							兼1
	教育心理学	2前・後		2							兼1
	特別支援教育論	2前		1							兼1
	教育課程論	2後		2							兼1
	道徳教育の理論と方法	3後			2						兼1
	総合的な学習の時間の指導法	3後			1						兼1
	特別活動の指導法	3前			1						兼1
	教育方法論	2後		2							兼1
	生徒指導の理論と方法	2後			1						兼1
	教育相談の理論と方法	3前		2							兼1
	進路指導の理論と方法	3後			1						兼1
	~~英語科指導法Ⅰ~~	~~3通~~		~~3~~							~~兼1~~
	~~英語科指導法Ⅱ~~	~~3通~~		~~3~~							~~兼1~~
	~~英語科指導とＩＣＴ活用~~	~~3後~~		~~2~~							~~兼1~~
	教育実習Ａ	4前・後			5						兼2
	教育実習Ｂ	4前・後			3						兼2
	教職実践演習（中・高）	4後			2						兼1
	教育学特講 (1)	2前		1							兼1
	教育学特講 (3)	2後		1							兼1
	教育学特講 (4)	2後		1							兼1
	初等英語教育研究	3通		3							兼1
	教育メディア a	3後		2							兼1
	教育メディア b	3後		2							兼1
	小計（21科目）	－	0	24	16	0	0	0	0	0	兼11
自由科目	Intercultural Multicultural SeminarA(Latin American Studies)	1前			1						兼1
	Intercultural Multicultural SeminarB(African Studies)	1前			1		1				
	Multicultural Studies	1前			1						兼1
	日本の伝統芸能：日本舞踊を中心に	1前			1						兼1
	小計（4科目）	－	0	0	4	0	1	0	0	0	兼3
合計（431科目）		－	56	499.5	20	4	3	1	0	0	兼254

卒業要件及び履修方法

必修科目56単位（セミナーおよび卒業論文18単位、基本科目9単位、外国語科目(英語)27単位、健康余暇科学科目2単位）、選択必修科目56単位以上（基幹科目15単位以上、発展科目12単位以上、外国語科目(第2外国語)12単位、外国語Ⅲ3単位、共通科目12単位以上、健康余暇科学科目2単位）を含み、合計で124単位以上修得すること。
（履修科目の登録の上限：年間48単位）

（注）・　報告年度の５月１日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
・　本授業科目表は、開設年度から提出年度までの間において実際に実施された授業科目に関する情報として記入してください。
・　認可申請書又は設置届出書の様式第２号（その２の１）に準じて作成してください。
・　各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
・　「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て（兼任、兼担教員が担当する科目を含む。）を黒字で記入してください。その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
・　履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「（未開講）」として記入してください。
・　１ページ目には認可時又は届出時と報告年度２つの表を記入してください。
・　不要な年度（平成２９年度開設であれば平成２８年度）の表は適宜削除してください。
（２つの表が１ページに表示されるようにしてください。）

（１）ー②授業科目表に関する変更内容

【令和元年度】

・担当教員の見直しおよびクラス増設により、「Journeys in English」の担当教員の配置を「兼任・兼担1」から「兼任・兼担3」に変更。
・担当教員の見直しおよびクラス増設により、「Extensive Reading I」の担当教員等の配置を「兼任・兼担8」から「兼任・兼担9」に変更。
・担当教員の見直しおよびクラス増設により、「Intensive Reading Ia」の担当教員等の配置を「兼任・兼担8」から「兼任・兼担9」に変更。
・担当教員の見直しおよびクラス増設により、「Intensive Reading Ｉｂ」の担当教員等の配置を「兼任・兼担12」から「兼任・兼担13」に変更。
・担当教員の見直しおよびクラス増設により、「Oral English I」の担当教員等の配置を「兼任・兼担11」から「兼任・兼担12」に変更。
・担当教員の見直しおよびクラス増設により、「Composition I」の担当教員等の配置を「兼任・兼担13」から「兼任・兼担15」に変更。
・担当教員の見直しにより、「フランス語　I（演習)」の担当教員等の配置を「兼任・兼担3」から「兼任・兼担4」に変更。
・担当教員の見直しおよびクラス増設により、「中国語　I（文法)」の担当教員等の配置を「兼任・兼担2」から「兼任・兼担3」に変更。
・クラス増設により、「スペイン語　I（文法)」の担当教員等の配置を「兼任・兼担4」から「兼任・兼担5」に変更。
・担当教員の見直しにより、「日本語　I　（聴解・会話）」の担当教員等の配置を「兼任・兼担1」から「兼任・兼担2」に変更。
・担当教員の見直しにより、「世界の文学(イギリス）」の配当年次「1後期」を「1前期」に変更。
・担当教員の見直しにより、「世界の文学(アメリカ）」の配当年次「1前期」を「1後期」に変更。
・大学の共通科目に関する方針の変更により「精神分析学」を追加。それに伴い、「女性とメンタルヘルス（１）」を閉講し、「女性とメンタルヘルス（３）」を「女性とメンタルヘルス」に科目名称変更。
・教職課程認定取り下げにより、「英語科指導法Ｉ」「英語科指導法Ⅱ」「英語科指導とICT活用」の3科目を削除
・大学方針としての国際化推進の目的のため、「Intercultural Multicultural SeminarA(Latin American Studies)」「Intercultural Multicultural SeminarB(African Studies)」「Multicultural Studies」「日本の伝統芸能：日本舞踊を中心に」の4科目を新規追加。

（注）・　２（１）ー① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
・　変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
・　不要な年度（平成２９年度開設であれば平成２８年度）の表は適宜削除してください。

（２） 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計（A）	必修	選択	自由	計	
29 科目	393 科目	8 科目	430 科目	29 科目 [ ]	390 科目 [△3]	12 科目 [4]	431 科目 [1]	

（注）・　未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、［ ］内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：１科目減の場合：△１）

（３） 未開講科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

（注）・　配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
・　履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
・　教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

（４） 廃止科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1	女性とメンタルヘルス(1)	1	1前	一般	選択	大学の共通科目に関する方針変更のため。代替措置として内容をカバーする別科目を設置した。
2	英語科指導法Ⅰ	3	3通	一般	選択	教職課程認定取り下げによる。代替措置無。
3	英語科指導法Ⅱ	3	3通	一般	選択	教職課程認定取り下げによる。代替措置無。
4	英語科指導とICT活用	3	3後	一般	選択	教職課程認定取り下げによる。代替措置無。

（注）・　設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
・　教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。

（５） 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

・女性とメンタルヘルス(1)について
国際関係学科のカリキュラム改編に伴い、国際関係学科開講科目の精神分析学(1)(3)(4)を閉講することとなったが、授業内容が学生にとって有益であるということから、学芸学部の導入・基礎教育である共通科目として新たに精神分析学を開講した。それに伴い、共通科目の中で、比較的分野の重複のある女性とメンタルヘルス(1)を閉講した。学生に対しては履修要覧やシラバスを通じて周知を行った。女性とメンタルヘルス（1）は閉講するものの、精神分析学の授業内容は廃止科目の授業内容をカバーするものでもあり、学生の履修への影響はないと考える。
・英語科指導法Ⅰ、英語科指導法Ⅱ、英語科指導とICT活用について
教職課程認定取り下げに伴う閉講である。

（注）・　授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

（６） 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

未開講科目（３）と廃止科目（４）の計 / 設置時の計画の授業科目数の計（Ａ） ＝ 4 / 430 ＝ 0.93 ％

（注）・　小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。
・　「未開講科目と廃止科目の計」が、「（３）未開講科目」と「（４）廃止科目」の合計数となるように留意してください。

３　施設・設備の整備状況，経費

区　分	内　容	備考

（1）校地等

区　分	専　用	共　用	共用する他の学校等の専用	計	備考
校舎敷地	78,034 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	78,034 ㎡	大学全体
運動場用地	9,852 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	9,852 ㎡	
小　計	87,886 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	87,886 ㎡	
そ の 他	0 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	
合　計	87,886 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	87,886 ㎡	

（2）校舎

	専　用	共　用	共用する他の学校等の専用	計	備考
（2）校舎	35,216 ㎡ （35,216 ㎡）	0 ㎡ （0 ㎡）	0 ㎡ （0 ㎡）	35,216 ㎡ （35,216 ㎡）	大学全体

（3）教室等

講義室	演習室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	備考
44室 ~~54室~~	21室 ~~34室~~	5室	5室 （補助職員　6　人）	4室 （補助職員　3　人）	大学全体の数からAC対象学部の数に変更（元）

（4）専任教員研究室

新設学部等の名称	室　数	備考
多文化・国際協力学科	8　室	

（5）図書・設備

新設学部等の名称	図書〔うち外国書〕冊	学術雑誌〔うち外国書〕種	電子ジャーナル〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標本 点	備考
学芸学部 多文化・国際協力学科	210,000〔80,000〕 （189,000〔65,000〕）	250〔170〕 （250〔170〕）	500〔250〕 （500〔250〕）	23,500 （21,300）	913 （913）	0 0	左記以外大学全体での共用分図書248,000冊 学術雑誌は3500タイトル 視聴覚資料は大学全体での共用分 機械・器具については、学部単位での特定不能なため、大学全体の数
計	210,000〔80,000〕 （189,000〔65,000〕）	250〔170〕 （250〔170〕）	500〔250〕 （500〔250〕）	23,500 （21,300）	913 （913）	0 0	

（6）図書館

面　積	閲覧座席数	収納可能冊数
5,765㎡	463	532,000

（7）体育館

面　積	体育館以外のスポーツ施設の概要
783㎡	テニスコート　3面

（8）経費の見積り及び維持方法の概要

経費の見積り	区　分	開設年度	完成年度	区　分	開設前年度	開設年度	完成年度
	教員１人当り研究費等	350千円	350千円	図書購入費	0千円	3,950千円	5,000千円
	共同研究費等	0千円	0千円	設備購入費	0千円	29,630千円	29,630千円

学生１人当り納付金	第１年次	第２年次	第３年次	第４年次	第５年次	第６年次
	1,280千円	1,093千円	1,106千円	1,119千円	－	－

学生納付金以外の維持方法の概要	
	寄付、入学検定料、国庫補助金等

（注）・　設置時の計画を、申請書の様式第２号（その１の１）に準じて作成してください。（複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「（１）校地等」及び「（２）校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はＡＣ対象学部等の数値を記入してください。）

・　運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨（所要時間・距離等）を「備考」に記入してください。

・　「（５）図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和元年５月１日現在の数値を記入してください。

・　昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「（元）」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。

・　校舎等建物の計画の変更（校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延）がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、黒字で記入してください。

・　国立大学については「（８）経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

４．既設大学等の状況

大学の名称	津田塾大学									備　考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	定員変更年度（AC期間の学科のみ）	開設年度	所　在　地	
	年	人	年次 人	人		倍	年度	年度	年度	
<u>学芸学部</u>						1.14			東京都小平市津田町2丁目1番1号	
<u>多文化・国際協力学科</u>	4	70	—	70	学士（多文化・国際協力学）	1.20	—	平成31年		
英語英文学科	4	220	—	955	学士（英文学）	1.10	—	昭和23年		
国際関係学科	4	200	—	935	学士（国際関係学）	1.14	—	昭和44年		
数学科	4	45	—	180	学士（理学）	1.23	—	昭和24年		
情報科学科	4	45	—	180	学士（理学）	1.25	—	昭和18年		
総合政策学部									東京都渋谷区千駄ヶ谷1丁目18番24号	
総合政策学科	4	110	—	330	学士（総合政策学）	1.15	—	平成29年		
大学全体		690		2650		1.14				
文学研究科									東京都小平市津田町2丁目1番1号	
英文学専攻（修士課程）	2	15	—	30	修士（文学）	0.99	—	昭和38年		
英文学専攻（後期博士課程）	3	5	—	15	博士（文学）	0.40	—	昭和40年		
国際関係学研究科									東京都小平市津田町2丁目1番1号	
国際関係論専攻（修士課程）	2	10	—	20	修士（国際関係学）	0.22	—	昭和49年		
国際関係論専攻（後期博士課程）	3	3	—	9	博士（国際関係学）	0.33	—	昭和51年		
理学研究科									東京都小平市津田町2丁目1番1号	
数学専攻（修士課程）	2	5	—	10	修士（理学）	0.70	—	昭和38年		
数学専攻（後期博士課程）	3	2	—	6	博士（理学）	0.00	—	昭和47年		
理学研究科										
情報科学専攻（修士課程）	2	5	—	10	修士（理学）	0.85	—	平成22年		
情報科学専攻（後期博士課程）	3	1	—	3	博士（理学）	0.00	—	平成24年		
大学院全体		46	—	103		0.60	—			

（注）・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学（大学院含む）、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校種ごとに、報告年度の５月１日現在の状況を記入してください。（専攻科及び別科を除く）。

・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。

・<u>本年度ＡＣ対象となる学部等については、必ず下線を引いてください</u>。

・「平均入学定員超過率」の考え方は「大学設置等に係る提出書類の作成の手引き（平成31年度改訂版）」と同じです。

・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

（２） 専任教員数等

（２）－① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
7 名	4 名

（注）・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二条別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

（２）－② 専任教員数【大学】

設置時の計画					現在（報告時）の状況				
教 授	准教授	講 師	助 教	計（A）	教 授	准教授	講 師	助 教	計（B）
4	3	1	0	8	4	3	1	0	8
(4)	(3)	(1)	(0)	(8)					
現在（報告時）の完成年度時の状況					**現在（報告時）の完成年度時の計画**				
教 授	准教授	講 師	助 教	計（C）	教 授	准教授	講 師	助 教	計（D）
4	3	1	0	8	4	3	1	0	8
[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]

（注）・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、（ ）内に開設時の状況を記入してください。
・「現在（報告時）の状況」には、報告年度の５月１日の教員数（実人数）を記入してください。
・**「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入**するとともに、［ ］内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：１名減の場合：△１）
・「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、［ ］内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：１名減の場合：△１）

（２）－③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告時（上記（B））の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記（C））の教員うち、定年を延長して採用する教員数
68 歳	0 名	0 名

（注）・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、報告年度の５月１日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。
［ ］内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：１名減の場合：△１）

（２）－④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在(報告時)の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{8}{8} = 100\ \%$$

（注）・ 小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

（２）－⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在(報告時)の状況(B)}} = \frac{0}{8} = 0\ \%$$

（注）・ 小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

（３） 専任教員辞任等の理由

（３）－① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由
		該当なし					

合計（D）				後任補充状況の集計（E）								
就任を辞退した教員数	担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）			①の合計数（a）			②の合計数（b）			③の合計数（c）		
0 人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

（注）・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。
就任した後に辞任した教員は、以下「（３）－②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、
「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、
「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

（３）－② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
		該当なし					

合計（F）				後任補充状況の集計（G）								
辞任した教員数	担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）			①の合計数（a）			②の合計数（b）			③の合計数（c）		
0 人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

（注）・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員**についてに記入してください。
・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」
に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、
「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

（３）－③ 上記（３）－① ・ （３）－② の合計

合計（D）＋（F）				後任補充状況の集計（E）＋（G）								
辞任等した教員数	担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）			①の合計数（a）			②の合計数（b）			③の合計数（c）		
0 人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

（３）－④ 設置時の計画に対する教員辞任率

（3）－③合計(D)+(F) ／ （2）－②設置時の計画(A) ＝ 0 ／ 0 ＝ #DIV/0! ％

（注）・ 小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

（３）－⑤　定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番　号	職　位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
		該当なし				

合計			後任補充状況の集計					
辞任した教員数	担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）		①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）	
0　人	必修	0　科目	必修	0　科目	必修	0　科目	必修	0　科目
	選択	0　科目	選択	0　科目	選択	0　科目	選択	0　科目
	自由	0　科目	自由	0　科目	自由	0　科目	自由	0　科目
	計	0　科目	計	0　科目	計	0　科目	計	0　科目

（注）・　**定年により退職した全ての専任教員**について記入してください。
・　昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（　）書きで報告年度を記入してください。
・　また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・専任教員が担当する（している）場合は「①」
・兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

（４）専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

（注）・　上記（３）の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

6　附帯事項等に対する履行状況等

区　　分	附　帯　事　項　等		履　行　状　況		今後の の実施計画
届　出　時 （2018年）	該当なし				

（注）・　「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）　と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。

・　「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、当該大学に付された指摘を全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。

・　「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。

・　該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。

・　「設置計画履行状況調査時」には、調査結果が公表された年度の年を記入してください。

７　その他全般的事項

＜学芸学部　多文化・国際協力学科＞

（１） 設置計画変更事項等

設　置　時　の　計　画	変更内容・状況、今後の見通しなど
該当なし	該当なし

（注）・　１～６の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）
及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

（２） 教員の資質の維持向上の方策（ＦＤ・ＳＤ活動含む）

①　実施体制

ａ　委員会の設置状況

全学ＳＤ・ＦＤ委員会

ｂ　委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

副学長(教学・国際担当)、学芸学部教務委員長、総合政策学部教務責任者、3研究科委員長のうちから互選により選出された者一名、事務局長、その他必要に応じて学長が指名する者を以って構成し、不定期開催となっている。（2018年度は4回開催）

ｃ　委員会の審議事項等

(1) 教育改善・向上のためのSD・FD活動の計画・企画・実施
(2) 学生による授業評価に関わる事項
(3) その他、SD・FD活動に関わる事項

②　実施状況

ａ　実施内容

・講演会・研修会の開催（ハラスメント防止、IRの活用、発達障害理解など）
　－ 講演会「IRオフィスの活動とデータ分析」
　－ ハラスメント防止のための研修会「ハラスメント相談と学生相談双方の経験を持つ講師による、ハラスメント防止のための基礎知識等」
　－ 講演会「教育上の『合理的配慮』/UDトーク説明」
・学内助成事業「ＦＤ支援費」により実施されたＦＤ活動の成果報告会
・学生による授業評価アンケートの分析およびその結果に基づく「優良教育賞」授賞者の推薦
・大学院授業評価アンケート報告会の開催（年2回）
・シラバスの第三者点検

ｂ　実施方法

講演会・研修会は、教授会終了後に実施するなど、参加しやすい時間帯に開催した。また、全学で取り組むためキャンパス間のＴＶ会議システムを活用し、2キャンパスで同時に実施した。
シラバス点検は、全学ＳＤ・ＦＤ委員会長より各教育課程の長宛に点検を依頼・実施した。

ｃ　開催状況（教員の参加状況含む）

講演会・研修会は、４月から翌年1月にかけて計６回開催した。「ＦＤ支援費」の成果報告会については、当日参加できなかった者には録画映像を視聴できるように整えた。その結果、これらＦＤ活動への参加率は、大学全体で72.2%あった。
シラバス点検は、全教育課程より点検完了報告を受領した。

ｄ　実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

「ＦＤ支援費」を受けて推進した取組は、成果報告会で全学にフィードバックしているほか、成果報告書の提出を義務付け、自己点検評価をとおしたさらなる改善につなげた。

③　学生に対する授業評価アンケートの実施状況

ａ　実施の有無及び実施時期

集中講義以外の全クラスを対象に、授業終盤に１回実施

ｂ　教員や学生への公開状況、方法等

科目担当者には当該科目の集計結果を製本して配付、当該科目の属する教育課程の長には該当の全科目の集計結果を配付した。
学生へは、翌年度7月に、前年度の集計結果の概要を大学広報誌および公式ホームページにて公表した。

（注）・「①ａ　委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

（３） 教育課程連携協議会に関する事項
※専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

（４） 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

多文化・国際協力学科は、平成15年に開設された学科横断型コースである多文化・国際協力コースにおける13年におよぶ経験を礎に、平成31年4月に開設された。社会構造や文化の違いが引き起こしている問題、国際協力・国際援助が抱える問題に向き合い、より良い「共生型」社会の実現に向けての新しいアプローチを提案でき、国内外問わず「今ある状況」をよりよくするためにはどうすれば良いのか、それぞれの場で変革を担う人材の育成を目的としている。
開設前より本学科の趣旨や設立の目的を社会に対して、また高校生、在学生に理解を促すために、各種シンポジウム・写真展などを企画し実施してきた。これによりフィールドワークを軸に据えた学びの実践を担当教員の経験等をもとに周知し、浸透させることの一助となった。
入学試験においては、定員70名に対して、698名（内訳：一般入試668名、公募制推薦30名）の志願があった。
本学科が目指す「新しい局面を迎えた国内外のさまざまな問題に対し、現状分析を踏まえ、当事者意識と強い責任感をもった社会貢献ができる女性」の育成にむけて、本学科の専門科目等は申請時の設置計画に沿って適切に履行しており、想定していた教育水準を維持しスタートを切っている。

② 自己点検・評価報告書

ａ 公表（予定）時期

・令和７年４月１日　公表予定

ｂ 公表方法

・大学ホームページ上に公開予定

③ 認証評価を受ける計画

・令和６年度に評価機関（大学基準協会）の評価を受けるべく、学内で検討中

（注）・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。
また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

（５） 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和元年度）

ａ ホームページへの公表予定の有無　（ 有（〇） ・ 無 ）

ｂ 公表有の場合の公表（予定）時期　（ 令和元年 11 月 1 日 ）

ｂ 公表無の場合の特段の理由　（　　　　）

（注）・ 今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。